

ひとりで悩まない。 経営支援の新しいかたち。

経営者が直面する課題は、複雑かつ多様化しています。

社内外に相談できる相手が見つからず、公的機関にも頼れなかったという声が多くあります。

そこで私たちは、千葉県内の4つの支援機関が連携し、

「チーム支援」という新たな支援体制を整えました。

再生支援・承継支援・資金調達・経営改善など、それぞれの専門領域を活かしながら情報を共有し、

課題の全体像を把握した上で、実行可能な解決策を導き出します。

経営の現実に向き合い、課題を一つひとつ丁寧に解決する——

それが、私たちの“新しい支援のかたち”です。

専門分野はバラバラ。でも一緒に考える。

チームになった4つの公的支援機関 どの窓口からどうぞ。

会社の立て直し
事業の再設計



千葉県中小企業活性化協議会

TEL 043-201-3331

千葉活性協



後継者選び
引継ぎまで



TEL 043-305-5272

千葉引継ぎ



資金繰り改善の
第一歩



TEL 043-239-3281

千葉県信用保証



何がわからないか
わからない



TEL 043-299-2921

千葉よろず



全国初 オール千葉で取り組む支援宣言

令和7年1月15日、4機関のチーム支援を共同で宣言しました



- 4機関は、どの窓口にご相談いただいても、チームで連携して支援できる体制を整えています。これにより、課題の早期解決やスムーズな対応が期待できます。
- 人手不足や生産性向上など、複雑な経営課題に対し、実効性のある支援をお届けできることが、私たちの大きな強みです。

新しい経営支援のかたちはこんなイメージです

想定事例

1 最近ずっと赤字続き。どう立て直せばいい？

創業5年目 小規模企業の場合



結果

収益力改善計画の策定とリスケジュール提案で資金に余裕が生まれ、販売チャネル再設計で売上改善の兆し。

課題

コロナ以降の売上減少が続き、資金繰りが不安定に。誰に相談すればいいかわからず、打開策が見えなかった。

相談

千葉県よろず支援拠点に相談。状況をヒアリングし、財務面と収益改善の観点から関係機関と連携。

チーム支援の流れ

- 信用保証協会が資金繰り対策をアドバイス
- 中小企業活性化協議会が収益力改善計画の策定支援
- よろず支援拠点が販路拡大・収益改善の支援を併走

想定事例

2 子どもも継がない、会社をたたむしかないのか...

従業員20名 製造業の場合



結果

外部の後継候補とのマッチングが進み、円滑な引継ぎと経営の継続にめどが立った。

課題

経営者が高齢となり、後継者不在。M&Aも視野にあるが進め方がわからない。

相談

事業承継・引継ぎ支援センターに相談。企業の状況を把握し、必要に応じて他機関と情報共有。

チーム支援の流れ

- 引継ぎ支援センターが後継候補のマッチングを支援
- 信用保証協会が承継に伴う資金調達をサポート
- よろず支援拠点が事業継続に向けた運営体制の見直しを支援



千葉県中小企業活性化協議会

